



福地学校の創始者
小林五郎治



焼失前の校舎



焼失後建て直された旧福地小学校校舎(中学校と併設) S22~59



女子相撲



見行山登山にて S40頃



農繁保育で福地小学校に集まった子どもたち

「未来につなぐ記念誌にしてほしい。」記念誌の方向を決める会で、編集委員の誰もが切に要望された願いでした。五月に初めて訪れた私にとって、閉校記念誌は未来誌作りだと痛感した次第です。この思いを「メモリアル版」「ラストステージ版」「しつとこ版」「未来版」の四部構成で編集しました。メモリアル版は福地小学校が息づいた当時の懐かしい写真と思い出です。ラストステージ版は子どもたちを中心とした学校の四季の記録です。しつとこ版は福地の歴史や美しい自然を紹介しています。未来版はこれからの福地を未来に向けていきたいという願いで作成しました。編集委員の懸命なご努力の結果、編集の方向が確かなものになりました。是非多くの方がご覧くださることを願っています。多少残部があると聞きます。購入のチャンスは今しかありません。



未来への心をつなぐ
福地小学校閉校記念誌

編集委員長(現教育長) 有賀昌司

閉校記念誌ができあがりました



閉校に当たってのメッセージ (閉校記念誌から)

八百津町長 赤塚新吾

このたびの福地小学校の閉校は、卒業生のみならず地域の皆様にとっても数々の思い出と共に、名状しがたい寂しさを感じられておられることと思います。押し寄せる少子化という波の中で、次代を担う子ども達の将来と、あるべき学校教育の場を考えた時、残念ではありますが、卒業生並びに地域の皆様には福地小学校が閉校になるとも、是非その校風は次代の子どもの心に灯し続けていただきたいと願っております。